

法人向けブラビアのご利用における「ご注意」

ソニーの法人向けディスプレイ・テレビ「ブラビア」をご利用いただく場合のご注意事項となります。

<推奨設定について>

- 各用途における推奨設定・便利機能の情報を、法人ブラビア公式 HP の「技術情報」に掲載しています。

<https://www.sony.jp/bravia-biz/technical/> →法人向け機能・アプリケーション

- 共通設定
- 会議室向け
- サイネージ向け
- 医療向け
- その他のプリインストールされているアプリケーション

<特殊設置>

- 壁掛けユニットの取扱説明書は対象機種を随時追加しています。下記から最新版をダウンロードしてください
 - <https://support.sony.jp/electronics/support/business-professional-professional-displays/manuals>
→「型番」→「壁掛けユニット取付方法」
- 寸法図、使用するネジ長、壁の強度、VESA 規格については下記にてご確認ください。
 - <https://knowledge.support.sony.jp/electronics/support/business-professional/articles/con/SH000162601>
- 前傾／後傾の傾斜設置は、機種やサイズによっては制限があります。下記にてご確認ください。
 - https://www.sony.jp/bravia-biz/supportbiz/special_installation

<システム検証>

- ホテルインフォメーションシステム、サイネージソリューション、会議室ソリューションなどの他社システムとの接続や、複数機器をブラビアと組合せてご利用の場合、導入前に実環境にて事前に検証を行ってください。

<安定運用について>

- 安定動作のため、「定期的な再起動」を利用して、週に 1 回程度の再起動を推奨します。
 - プロ設定→(ディスプレイ起動時の設定)→タイマー→タイマーの追加→再起動(もしくは強制再起動)
→時刻設定→毎週(曜日を複数指定できます)

※システム電源連動、ルームキー連動等で、定期的に AC100V がオフ→オンが実施される環境下では、本設定は不要です。
- <本体ソフトウェア(本体ファームウェア)について> 運用中に、障害等でブラビアの本体ファームウェアのバージョンアップが必要になる場合があります。アップデート実施の際、USB メモリーの挿し込みが必要になる場合がありますので、設置環境に依らず USB 端子へのアクセスが可能な設置・環境の用意をお願い致します。USB 端子に手が届きにくい場合は、USB 延長ケーブルの常設をご検討ください。
- ブラビア本体の出荷時ファームウェアは、生産時期により複数のバージョンが混在する場合があります。また、修理後に、バージョンが変わる場合があります。出荷時／修理後のバージョンはご指定いただけません。複数バージョンにまたがる場合、最新バージョンに揃えることをご検討ください。
- ファームウェアの情報
 - 法人向けモデルの最新ファームウェア：<https://www.sony.jp/bravia-biz/update/>

- 個人向けモデルの最新ファームウェア：<https://www.sony.jp/bravia/update/>

<ネットワークについて>

- 安定したネットワーク利用のために、有線 LAN を推奨します。無線 LAN は、電波の干渉、電波の減衰、利用できる帯域の変化などが発生し、通信状態が不安定になり、ネットワークが切断する場合があります。
- Android OS が各種ソフトウェアモジュール更新やその他通信のためにバックグラウンドで通信が発生します。ブラビアの設定では、この通信を止めることはできません。通信を止めるには、別途ルーター機器をご用意いただき、不要な通信をパケットフィルタリングするなど、ルーター機器側で対処してください。

<HDMI 端子ごとの機能有無について>

- ARC(オーディオリターンチャンネル)や 4K120p は HDMI3 のみなど、対応している端子に制限があります。対応している入力端子や、標準/拡張フォーマットについては下記をご参照ください。

<https://knowledge.support.sony.jp/electronics/support/business-professional/articles/con/SH000161918>

<https://www.sony.jp/support/faq/search.html?cat=business-professional&query=拡張フォーマット>

<メンテナンス>

- 問題が発生した時にブラビア本体の AC100V 電源の抜き挿しによるリセットが必要になる場合があります。壁掛け設置等で電源コードに手が届きにくい場合は、ブラビア用のスイッチを追加する等、ブラビアの電源をオフ⇄オン可能な設置をご検討ください。

<出荷時設定から変更が必要な項目について>

- 出荷時に有効化されている節電設定(省エネ機能)や、HDMI コンテンツタイプを優先(オート画質モード)などの影響で、電源オフしてしまう・勝手に設定値が変わってしまうなどのトラブルが発生する場合があります。以下を参照し、設定値を変更してご利用ください。
 - リモコン操作しない状態が続くと、ディスプレイの電源が切れる設定を無効化
 - 設定→システム→電源と節電設定→自動電源オフ→「無操作電源オフ」を「設定しない」、かつ「視聴中の無操作電源オフ」を「設定しない」。
 - 機種によっては、設定→システム→電源と省エネ設定→省エネ設定→「電源オフにする時間」を「設定しない」。
 - または 設定→システム→「無操作電源オフ」を「切」
 - HDMI 入力の無信号状態が続くと、ディスプレイの電源が切れる設定を無効化
 - 設定→システム→電源と節電設定→自動電源オフ→「無信号電源オフ」を「切」。
 - 機種によっては、設定→システム→電源と省エネ設定→省エネ設定→「無信号電源オフ」を「切」。
 - または、電源と省エネ設定→「オートシャットオフ」を「切」*チューナーレスモデルにのみ搭載
 - 画質モードが、自動で切り替わる設定を無効化
 - 入力を HDMI にした状態で、設定→画面と音声→画質を音質→「HDMI コンテンツタイプを優先」を「切」
 - 機種によっては、設定→画面と音声→画質→「オート画質モード」を「切」
 - 周囲の明るさに合わせて明るさを調整する設定を無効化
 - 設定→画面と音声→自動画音質調整→「環境光による自動調整」を「切」。

- 機種によっては、設定→画面と音声→画質→「明るさセンサー」を「切」
- Bluetooth 機器からペアリング要求画面が表示する機能が動作しない様に Bluetooth を無効化
 - 設定→リモコンとアクセサリ→「Bluetooth」を「切」

<Bluetooth リモコンの利用について(チューナー搭載モデルのみ)>

- Bluetooth 搭載リモコンは、本体とリモコンがペアリングされています。
別のブラビアで使用すると以下のような動作不良が発生します。

動作不良の例	<ul style="list-style-type: none"> ● 最初に押したキーのみ反応し、2 回目以降に押したキーに反応しない ● リモコンを操作してもブラビアが反応しない ● リモコンを触っていないのにブラビアが勝手に動く (Bluetooth 接続のため、リモコン操作が壁を越えて隣室のブラビアに届くことで発生します)
--------	--

- よくあるトラブル事例
 - ホテル/企業： 電池交換を行うために、全部屋のリモコンを一箇所に集めてしまうと、部屋間でリモコンが入れ替わってしまい上記動作不良の原因となります。
 - 学校： 各教室のリモコンを職員室でまとめて管理しますと、リモコンが混在し、教室間でリモコンが入れ替わってしまい上記動作不良の原因となります。

上記トラブルを回避する方法

- 赤外線を利用する
 - ペアリングを解除
設定→リモコンとアクセサリ→リモコン→Bluetooth で接続する→ (何もせずに)戻る Bluetooth を無効化
 - Bluetooth を無効化
設定→リモコンとアクセサリ→Bluetooth =無効
- Bluetooth で利用する
 - リモコンに本体との組み合わせが判別できる識別ラベルと貼る

<個別制御について>

- リモコンは複数台ブラビアの個別制御には対応しておらず、赤外線が届く範囲にあるブラビアが一斉に反応致します。
個別制御するには、ディスプレイ遠隔操作を参照してシステム構築をご検討ください。

ディスプレイ遠隔操作

<https://pro-bravia.sony.net/ja/remote-display-control/>

IP コントロールを活用したモバイルアプリ「IP Remote」も利用できます。

<https://pro-bravia.sony.net/ja/software-solutions/>

<日付時刻を利用する場合>

- タイムゾーンに日本標準時(GMT+9:00)を設定してお使いください。
- リアルタイムクロック搭載モデルは、AC100V 電源の供給が無くなっても、一定期間は時刻情報を保持します。
- リアルタイムクロック非搭載モデルは、停電やコンセントからプラグを抜いた場合など、AC100V 電源の供給が無くなると、ブラビアの日付時刻情報は失われます。電源復帰後に日付時刻を自動で取得するように下記いずれかの方法を適用ください。
 - インターネットに接続する (プロキシ経由不可)
 - NTP サーバーから取得する(プロキシ経由の場合は、LAN 内に NTP サーバーを設置する必要があります) (設定→プロ設定→NTP サーバー)

- 時刻保持ユニットを使用する
- アンテナ接続し、放送波から取得する(チューナー付きモデルのみ)

<よくある問い合わせ>

- 法人向けブラビアの一般的な FAQ として以下をご用意しております。ぜひご活用ください。
<法人向けブラビア: FW シリーズの場合> 型番: FW-*
<https://www.sony.jp/support/faq/search.html?cat=business-professional>
検索カテゴリーとして「業務用ディスプレイ・テレビ」が選択されます。(キーワードを入力して「検索」ボタン)
- 法人専用モデル以外については、下記個人向けブラビアの「液晶テレビ(Android TV | Google TV)」をご参照ください。
<個人向けブラビア: KJ/XRJ/K シリーズの場合> 型番: KJ-*, XRJ-*, K-* (FW 以外)
<https://www.sony.jp/support/faq/search.html?cat=televisions-projectors-lcd-tvs-android->
検索カテゴリーとして「液晶テレビ」が選択されます。(キーワードを入力して「検索」ボタン)